

「受注者によるオンライン型電子納品システム研究会」 設立趣意書

国土交通省では、近年、業務の効率化の一環で i-Construction が開始され、点群やドローンの撮影データ等、現場ではますます高度なデータが取得されていくと思われる。しかしその一方で、新規建設工事と維持修繕工事といった、異なる工事間でのデータ利用については、いまだ困難なままである。その大きな理由の一つとしては、発注者側に電子納品成果を管理する保管管理システムがない、あるいはあっても登録されるのに非常に時間がかかることが挙げられる。

そこで 2017 年度の国土交通省の建設技術研究開発助成制度において、受注者が検査前に電子納品成果をアップロードでき、点群やドローン等の高度なデータを含め円滑にプレビュー表示や検索ができ、公開データについては G 空間情報センターからも検索でき、自治体単位でも採用しやすい低コストかつ包括的なオンライン型電子納品システム（仮称：My City Construction）を設計・構築する研究提案が採択された。

具体的には、i-Construction 試行工事を積極的に行っている静岡県交通基盤部と全面的に連携し、現場が使いやすいシステムを構築するとともに、他の自治体でも採用しやすいように、クラウド環境も提供し、利用料を払えばすぐ使えるような仕組みを想定している。

これを進めていくにあたり、2017～2018 年度において、産官学の有識者から構成される研究会を立ち上げ、2～3 カ月に一度の頻度で開催し、研究内容の妥当性を議論し、積極的に推進していくものである。

●研究開発構成員

研究代表者	関本義秀（東京大学生産技術研究所・准教授）
共同研究者	瀬戸寿一（東京大学空間情報科学研究センター・特任講師） 檜山武浩（東京大学生産技術研究所・助教） 小俣博司（東京大学生産技術研究所・特任研究員） 福田達也（東京大学生産技術研究所・協力研究員） 三好邦彦（東京大学生産技術研究所・協力研究員） 藤津克彦、上山晃、杉山由夏（株式会社建設技術研究所） 大伴真吾、嘉山陽一、石井邦宙、朝日孝輔（一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会）

●研究会委員

氏名	分類	所属
杉浦 伸哉	産	一般社団法人日本建設業連合会
古賀 秀幸	産	一般社団法人建設コンサルタンツ協会
森田 義則	産	一般財団法人日本建設情報総合センター研究開発部・部長
井上 陽介	産	一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会 (G 空間情報センター・副センター長)
高橋 正光	産	株式会社小松製作所 スマートコンストラクション推進本部事業企画部 企画グループ GM
澤 正樹	産	株式会社安藤・間
小林 三昭	産	JR 東日本コンサルタンツ株式会社 ICT 事業本部
北山 孝	産	西尾レントオール株式会社
長谷川 瑤子	産	株式会社日経 BP
千葉 洋一郎	学	公益社団法人土木学会土木情報学委員会・幹事長
堀 宗朗	学	東京大学地震研究所・教授
川島 宏一	学	筑波大学システム情報系教授
小林 亘	学	東京電機大学研究推進社会連携センター・教授
桑野 玲子	学	東京大学生産技術研究所・教授
今井 龍一	学	東京都市大学工学部都市工学科・准教授
田村 央	官	国土交通省大臣官房技術調査課建設技術調整室・室長
山下 尚	官	国土交通省総合政策局公共事業企画調整課・企画専門官
新田 恭士	官	土木研究所技術推進本部先端技術チーム・上席研究員
杉本 直也	官	静岡県交通基盤部建設支援局技術管理課建設 ICT 推進班
城内 佐知夫	官	静岡県交通基盤部道路局道路保全課
大賀 隆宏	官	島根県土木部道路維持課長
石井 克典	官	千葉市建設局土木部技術管理課・課長補佐

2018年6月5日時点